

【北海道庁から】北海道地域おこし協力隊メールマガジン

北海道 総合政策部 地域創生局 官民連携推進局

■ ■

北海道の地域おこし協力隊の方々にお届けする

■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

メールマガジン♪

■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

研修会やイベントの開催情報

■ ■ ■ ■ ■

全道各地で活躍する地域おこし協力隊の活動状況、

■ ■ ■ ■

定住・起業の支援情報などを発信します。

■目次

【1】西塔さん連載企画！～第16回「協力隊の3つの仕事」文 西塔大海さん（さとのば大学講師）

【2】【コンテストのご案内】「地方創生☆政策アイデアコンテスト2023」を開催します！

【3】【研修会のご案内】地域おこし協力隊向けに上川町で研修会を開催します！

【4】【活動報告】「地域おこし協力隊キャラバン式ツアーin 広尾」開催のお知らせ

【5】【セミナーのご案内】「ソーシャルビジネスセミナー in SAPPORO」開催のお知らせ

【6】【まだまだ募集中】「創業セミナー現地体験コース」のご案内

【1】西塔さん連載企画！～第16回「協力隊の3つの仕事」文：西塔大海さん（さとのば大学講師）

今回のテーマは、「協力隊の3つの仕事」です！

地域おこし協力隊は実に多様な活動テーマがあります。

地域コミュニティ活動、情報発信、商品開発、移住促進、農林水産業の活性化などなど。

一見、バラバラな仕事をしているように見えますが、全ての協力隊の仕事は大きく3つに分けることができます。

すなわち、「1 義務的業務」「2 募集要項に定める業務」「3 自主企画」の3つです。分けて考えることで、職員と協力隊の認識合わせが円滑になります。

「1 義務的業務」とは日報や月報、活動計画書、イベントの報告書など必ずやらなければならない作業です。

文書主義の行政においては法律上、文書として活動実態が残っていないと、協力隊業務として認められません。

雇用関係のある・なしに関わらず必須です。雇用されない委託契約の場合は、より厳密に報告書類が求められます。

「2 募集要項に定める仕事」とは、協力隊のメイン業務です。

冒頭に書いたような、地域コミュニティ活動や情報発信など、文字どおり募集要項に定義されている仕事です。

ただし、募集要項には漠然とした内容しか書かれていないため、業務の具体的な内容はすり合わせていく必要があります。特に目的と目標数字、報連相ルールを今からでも書き出してみると良いでしょう。

「3 自主企画」は、協力隊から提案される企画であり、かつ行政が業務として公式に認める企画です。

協力隊が個人の経験やスキルをいかしながら、自分の“やってみたいこと”を自主企画として提案するわけです。

中には、業務として説明がつかない自主企画もありますし、そもそも1と2ができていなければ3には進めません。

起業につながる自主企画の場合は、プライベートで行った方がお互いにメリットが大きい場合もあります。

職員と協力隊とのコミュニケーションでは、1～3がごちゃ混ぜで会話されているようです。定例会機では、まず1ができているかを確認し、その上で2の進捗と課題を共有すると良いでしょう。

自主企画の実施は、2年目以降の他の業務とのバランスを見ながら慎重に判断していく必要があります。

■西塔大海（さいとうもとみ）

合作株式会社取締役 さとのば大学講師

1984年山形県生まれ。2013年、福岡県上毛町に移住し地域おこし協力隊として活動。その後、地域おこし協力隊の支援・制度設計の専門家として、全道各地の自治体で導入・活動・起業の支援に携わる。

また、各地域での移住促進・空き家活用・人材育成などの地域プロジェクトマネージャーの経験を活かし、提言やアドバイザーを努めている。

○さとのば大学 <https://satonova.org/prospective/>

○西塔さん Facebook <https://www.facebook.com/saito.motomi>

【2】【コンテストのご案内】「地方創生☆政策アイデアコンテスト2023」を開催します！

北海道経済産業局から「地方創生☆政策アイデアコンテスト2023」の開催案内が届きましたので、興味のある方はぜひ、参加してみたいかがでしょうか。

内閣府および経済産業省では、RESASやV-RESASを活用した地域現状や課題の分析を踏まえた、地域の未来をより良くする政策アイデアを募集する『地方創生☆政策アイデアコンテスト2023』を開催します。

優秀なアイデアには地方創生担当大臣賞、優秀賞のほか、地方審査地域ごとに経済産業局長賞が授与されます。

【募集期間】

2023年6月13日（火）～9月28日（木）

【募集部門】

高校生・中学生以下の部

大学生以上一般の部

※個人、グループどちらでも応募可

応募方法、審査ポイントなど詳細は以下の公式ホームページをご参照ください。

▼「地方創生☆政策アイデアコンテスト2023」公式サイト

<https://contest.resas-portal.go.jp/2023/>

過去の受賞作品を以下よりご確認ください。

▼「地方創生☆政策アイデアコンテスト2022」（昨年度のコンテストの審査結果）

<https://contest.resas-portal.go.jp/2022/prize.html>

ORESAS について

<https://resas.go.jp/>

人口動態や産業構造、人の流れなどのビックデータを地図やグラフでわかりやすく表示するシステムです。

どなたでも利用することができ、地方公共団体職員の方や、地域の活性化に関心を持つ様々な分野の方によって、効果的な施策の立案や経営判断などに広く活用されています。

OV-RESAS について

<https://v-resas.go.jp/>

新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響をリアルタイムに近い形で可視化したシステムです。

足下の地域経済に関する様々なビッグデータ（人流、消費、飲食など）を提供しています。

【お問い合わせ先】

経済産業省 北海道経済産業局 総務企画部 企画調査課

担当：大関、大友、古市、田中

TEL：（代表）011-709-2311（内線：2525）

E-mail：bzl-hokkaido-kikakuchosa@meti.go.jp

【3】【研修会のご案内】地域おこし協力隊向けに上川町で研修会を開催します！

きた北海道協力隊ネットワークの谷合事務局長より研修会開催のご案内です！

こんにちは！きた北海道協力隊ネットワークです！

きた北海道協力隊ネットワークでは、今回、上川町を事例研究の対象とし、研修会を開催します。

町で活躍する地域おこし協力隊 OB・OG と交流するとともに、町づくりや地域密着型の仕事について学びます。

将来、事業を始める予定がある協力隊員や、現在の仕事や未来の展望などに悩んでいる方の活動を後押しする機会としてお役立ていただけるものと存じます。

また、協力隊どうしの交流や人脈づくりの場としても活用いただけますと幸いです。

ぜひお気軽にご参加ください。

【開催日程・場所】

■日程：令和5年 8月26日（土）、27日（日）の2日間

■集合場所：「PORTO」

（〒078-1741 北海道上川郡上川町中央町 563（JR 上川駅から徒歩3分））

■宿泊場所：「層雲峡オートキャンプ場」

（〒078-1711 北海道上川郡上川町清川）

※本研修で利用する各施設は周辺に駐車場がございます。また、上川町市街地から層雲峡へは車での移動が便利ですので、可能であればお車でお越しください。公共交通機関でお越しの場合は事務局メンバーが送迎いたします。

【参加費】

6,000円（宿泊費4,000円、夕食・朝食代2,000円）

※2～4名で一室の利用になりますので予めご了承ください。

※入浴をされる方は別途かかります（上記料金に入浴代は含まれておりません）。

【開催趣旨】

- ・上川町内での「ロゲイニング」を通じて、楽しくまちを回りながら、起業経験者やまちで活躍されている方々のリアルな声を聞くことで、協力隊退任後のプランやまちで生きていくためのヒントなどを学ぶ。
- ・各市町村の協力隊どうしのコミュニケーションを促し、情報交換や新しい関係構築の場とする。

※ロゲイニング

地図をもとに時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるゲームです。チェックポイントをまわった証拠として、写真を撮るなどのミッションが与えられます。本研修ではチェックポイントの一部に上川町地域おこし協力隊 OB・OG の事業所を指定し、交流を図ります。

【タイムスケジュール】

■ 1日目 8月26日（土）

～プログラム～

- 13:00 受付開始 集合場所：PORTO（上川町中央町 563）
- 13:30 開会式・アイスブレイク
- 14:00 上川町内ロゲイニング
- 15:30 上川町内ロゲイニング終了&結果発表、表彰式
層雲峡温泉へ移動（公共交通機関でお越しの方は送迎いたします。）
- 16:00 入浴（層雲峡温泉 黒岳の湯）
層雲峡オートキャンプ場へ移動
- 18:00 夕食・交流会
- 22:00 交流会終了、随時就寝

■ 2日目 8月27日（日）

～プログラム～

- 9:00 朝食
移動
- 10:30 町内施設見学（大雪かみかわヌクモ）
- 11:30 閉会式

【お申し込み方法】

▼記載の URL もしくは QR コードから Google フォームにアクセスいただき、お申込みください。

<https://forms.gle/HRjixAazYkFuAufS8>

※申込締切以降のキャンセルは、参加費全額をご負担いただく場合がございます。

※お申込みは一人ずつでお願い致します。

【8月19日（金）まで】にお申し込みください。

【ご参加にあたっての注意事項等】

- ・交流会での飲み物は必要最低限のご用意となっておりますので、必要な方は、追加のお飲み物を各自でお持ち込みください。
- ・交流会の際に各市町村の特産品など持ち寄っていただけると、楽しい会になるかと思っておりますのでよろしければお願いいたします。その場で食べられるものでお願いします。
- ・本研修は、事務局メンバーも同じ参加費を払って参加しており、かつ人手不足であるため、準備や片付け等については積極的にお手伝いをお願い致します。
- ・見積書、請求書、領収書が必要な方は、必ずお申込みフォームから「宛名」「但し書き」「金額」等をお知らせください。その他個別での対応が必要な方は申込みフォームの「補足・質問など」欄にご記入もしくは事務局までご連絡をお願い致します。

【本研修会に関するお問い合わせ】

担当：愛別町地域おこし協力隊 OB 兼 KKN 事務局長 谷合 恵輔

メール：kkn.information@gmail.com

電話：080-2747-5307

※きた北海道協力隊ネットワークとは…

「きた北海道協力隊ネットワーク」（通称KKN）は、2017年からスタートし、現役の地域おこし協力隊が運営している団体です。

地域おこし協力隊の連携強化を第一目標として、行政と地域の方々を結ぶ団体として結成されました。

メンバー募集中です。一緒に北海道の協力隊活動を盛り上げていきましょう！

【4】【活動報告】「地域おこし協力隊キャラバン式ツアーin 広尾」開催のお知らせ

とかち地域おこし協力隊ネットワーク（以下、TCN）より、活動報告がありましたのでお知らせします！

TCNでは7/8（土）に「地域おこし協力隊キャラバン式ツアーin 広尾」太四郎の森 de ピザ窯体験！—小さな森の新たな魅力と楽しみ方を探る—を開催しました。

今回は帯広市や上士幌町、浦幌町などから現役協力隊が参加し、スタッフを含めて計8名が「太四郎の森」に集いました。

TCN主催のキャラバン式ツアーでは、十勝管内の協力隊が企画する催事に管内他市町村の協力隊が参加し、そこでの体験を通して地域課題の解決や連携可能性の模索に向けたディスカッションを協力隊間で深めることを主たる目的としています。

今回は「季節性の強い地域資源の通年的活用を考える」をテーマに、フラワーツーリズムの目的地として4-5月特化型の太四郎の森をフィールドに選定しました。

太四郎の森の夏秋冬の有効活用に向けてどのようなアプローチが可能であるかを、広尾町サイドがこれまでに実施した遊休地ウォークとピザ窯体験を通して検討しました。

遊休地ウォークでは、草花鑑賞時期にはアクセスしないエリアを散策し、これまでの取り組みを説明するとともに、どのような新コンテンツを造成できそうかインスピレーションしながら歩いてもらいました。

ピザ窯体験では、広尾産の海の幸を中心に十勝の食材を盛り込んだピザを堪能してもらいつつ、改めて参加者間での交流を楽しみました。

そして湧水コーヒーを味わいながらのワークショップ。

やはり太四郎の森は日高山脈が織りなす自然に恵まれた空間なので、ヒーリングを中心としたコンテンツの造成が望ましいと感じた一方、訪問者自らが森内を散策できるような媒体（花カレンダー、野鳥の写真と見頃、特徴ある景観）を整備する必要性もあると気づきました。

日常的に太四郎の森を訪問していると感じませんが、いつ何をどこでどのように体験できるのか、そういった観光情報があるとないのでは訪問者のモチベーションが大きく変わるはず。

協力隊同士の直接的な意見交換を通して、まだまだ基盤整備を進める必要があると再認識できました。こういった「気づき」を得るがキャラバン式ツアーのひとつの醍醐味だと思います。ワークショップから得られた知見は広尾町サイドでうまくアウトプットしていきます。

参加いただいた皆様、ありがとうございました！

- 日時：2023年7月8日（土）
- 場所：太四郎の森（北海道広尾郡広尾町紋別）
- 定員：10名
- プログラム：
 - ・11:00 集合@シーサイドハウス（集合後移動）
 - ・11:15 太四郎の森到着・ガイダンス
 - ・11:25 遊休地ウォーク
 - ・12:30 ピザ窯体験
 - ・13:15 ワークショップ「季節性の強い地域資源の活用方策」
 - ・13:55 総括・移動・解散
- 申込締切日：2023年7月6日（木）17:00
- お申し込み先 <https://forms.gle/9A9YH17QHJqcNoeUA>

【問合せ先】

とかち地域おこし協力隊ネットワーク事務局
担当者名：磯野 巧
Email：tcn.manage@gmail.com

【5】【セミナーのご案内】「ソーシャルビジネスセミナー in SAPPORO」開催のお知らせ

日本政策金融公庫様から、ビジネスセミナーのご案内がありましたので、お知らせします！

北海道内でソーシャルビジネス分野での事業を営む方や起業に興味のある方、支援している方などを対象にしたセミナーです。

社会や地域の課題をビジネスの手法で解決しようとする「ソーシャルビジネス」の先輩社会起業家をお迎えし、「起業」について講演いただきます。

- 開催日時：8月24日（木）18:30～20:30
- 開催方法：対面とオンラインのハイブリット開催
- 参加費：無料
- 申込方法：下記HPより申込
- 申込〆切：8月23日（水）17:00まで
- HP：<https://seminar.sapporosansin.jp/>

【6】【まだまだ募集中】「創業セミナー現地体験コース」のご案内

先月号に引き続き、北海道商工会連合会様から創業セミナーのご案内がありましたので、ぜひご参加ください！

北海道商工会連合会は、創業を目指す方・創業して間もない方を対象とした「創業セミナー現地体験コース」を開催いたします。

本セミナーでは、創業に必要な知識の習得や先輩創業者による体験研修及びディスカッションなど、受講者が、より理解を深められる内容となっておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【創業セミナー現地体験コース】

- ・日時 9月12日（火）10:00～17:10
- 13日（水）9:00～17:00

